



日本で唯一、半導体メモリ (DRAM) の開発と製造を行い、AI革命の推進を支える企業

半導体メモリの設計・開発・製造を行う世界的な先進企業、米マイクロンの日本法人であり、半導体メモリ「DRAM」(ディーラム)の製造と開発を主な事業としています。「すべての人々の生活を豊かにする」というビジョンのもと、持続可能な社会に向けた取り組みや、多様な人材が活躍できる職場づくりに取り組んでいます。



MFG ADTJ PIE PI 村岡 幸輔さん:2020年入社(新卒) 宇部高専→広島大学大学院(半導体集積科学専攻)

■入社のきっかけ

高専時代、部活の顧問が半導体専攻の教官だったことがきっかけで半導体の研究室に入りました。半導体の用途や種類は多様であり、大学時代は電気自動車など大きな電力で動作する半導体の研究をしていました。就職に際しては、PCやスマートフォン向けのCPUやメモリなど小さな電力でも動作する半導体の世界に飛び込みたいと思い、研究室との繋がりがあったマイクロンへの就職を決めました。



■半導体関連の仕事の面白さ

理学と工学が融合しているところ。仕事では幅広い分野を総合的に見て判断することが求められます。例えば新しい製造装置の導入の際は、多様な専門分野の人たちと話し合いながら、全体最適が図られるよう調整していく仕事に面白みを感じます。



2020.4

入社
YE:Yield Enhancement
(イールド・エンハンスメント)

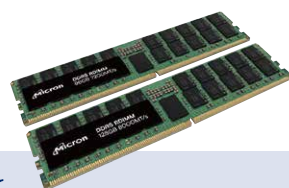
2022.6

配置転換
PI:Process Integration
(プロセス・インテグレーション)

■現在の仕事について

入社後は歩留まりの改善、つまり生産数のうち良品の割合を高めることを担当する部門で、製品の故障や不良率のデータ解析の仕事に携わりました。現在は新しい製造工程を導入する部門に所属し、製造工程間のバランス管理や、部署間の調整を行う仕事をしています。仕事の成果(KPI)は数値化されるため、数値が上がったときには非常に嬉しく、やりがいにも繋がっています。

広島工場で生産する
DRAM



会社のよいところ

経営に関する意思決定が速いところです。市場や業界の流れを的確に読み、高い需要が見込まれる分野に素早く柔軟に対応する姿勢に信頼感を覚えます。

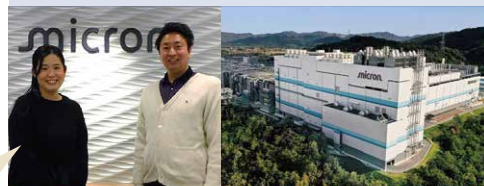
後輩へのメッセージ

半導体業界に限らず仕事は体力、根気が必要となることがあります。勉強だけでなく体づくりもケアしておく、将来良いことがあるかもしれません。もちろん勉強も大切です。大切な部分を効率よく頭に入れる、いわゆる勉強の仕方を徐々に身に付けていってください。

【採用担当者より】約40カ国の多様な従業員がそれぞれの個性を活かして活躍しており、日本にいながら多様性を体感できる職場です。給与面のほか、ワークライフバランス重視の働き方ができる点、社会貢献活動や社内クラブ活動などが盛んなところも魅力です。他の部署から人材の募集があれば、応募して異動ができる仕組み(社内公募制)があります。必要なスキルについて、基礎的な内容から学ぶことができる手厚い研修制度を設けておりますので、理工系以外にも幅広い専攻分野の皆さんを歓迎します。共に可能性を発見しましょう。

広島工場について

世界各地のマイクロン拠点の中でも、最先端DRAMの開発と製造を手掛ける広島工場が担う役割は大きく、生成AI(人工知能)向けで需要が急増するHBM(広帯域メモリー)の生産拠点でもあります。



企業情報

所在地: 広島県東広島市吉川工業団地7番10号
設立年月日: 1999年12月
代表者: ジョシュア・リー、小野寺 忠
資本金: 1億円
従業員数(日本全体): 約4,100名